ⅲ　地域母子保健

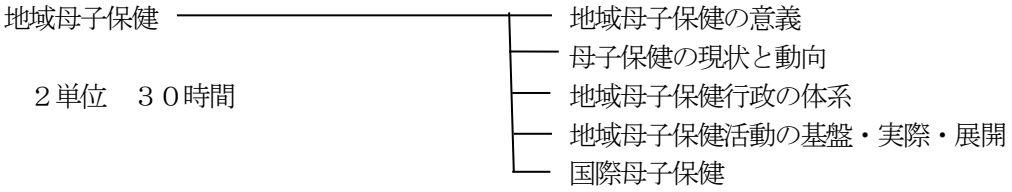
１　目的

住民の多様なニーズに対応した母子保健サービスを提供できるための基礎的な能力を養うとともに、多職種と連携・協働しながら地域の母子保健を推進するための能力を養う。

２　目標

(1)　地域における母子保健の現状とニーズを知り、助産師の役割について考えることができる。
(2)　地域母子保健活動の実際を知り、保健・医療・福祉の連携について考えることができる。
(3)　世界の母子保健の現状と課題を知り、世界的な母子保健施策と今後の活動について考えることができる。

３　構成図



4　授業科目の目的・目標・内容・方法

授業科目	地域母子保健 地域母子保健	担当教員	専任教員☆ ①三輪晃子 非常勤講師☆ ②丹羽由香里 ③目加田志帆 ④山本淳子 ⑤藤垣恵	単位数 時間数	2 ３０	時期	５～翌１月

目的と目標	目的 住民の多様なニーズに対応した母子保健サービスを提供できるための基礎的な能力を養うとともに、他職種との連携・協働しながら地域の母子保健を推進するための能力を養う。 目標 1　地域における母子保健の現状とニーズを知り、助産師の役割について考えることができる。 2　地域母子保健活動の実際を知り、保健・医療・福祉の連携について理解できる。 3　世界の母子保健の現状と課題を知り、世界的な母子保健施策と今後の活動について考えることができる。

回数	学習課題	内　　容	方法	担当教員	備考
1	地域母子保健の意義	1　地域の概念 (1)　コミュニティとしての地域 (2)　生活圏や医療圏としての地域 2　地域の特性と地域母子保健 3　地域母子保健活動の意義 (1)　地域母子保健活動の目的 (2)　地域母子保健活動の5つの目標	講義	専任教員 ①三輪晃子	
2 3	母子保健の現状と動向	1　統計資料の分析 (1)　人口動態統計 (2)　母体保護統計 (3)　統計資料の入手 2　母子保健をめぐる諸問題と課題 (1)　人口構造の変化 (2)　人口の移動と過密・過疎 (3)　疾病構造の変化 (4)　育児環境の変化 (5)　医療環境の変化	講義	専任教員 ①三輪晃子	認定講習
4 5	地域母子保健行政の体系	1　わが国の母子保健行政 (1)　母子保健行政の進展 (2)母子保健関係法規 (3)　国・都道府県・市町村の役割 2　わが国のおもな母子保健制度 (1)　母子保健制度の概要 (2)　健康診査 (3)　保健指導 (4)　療養援護 (5)　医療対策 (6)　予防接種 (7)不妊に対する相談と治療費助成 (8)　ひとり親家庭の支援 (9)　職域における母子保健 (10)　女性保護 3　わが国の母子保健施策 (1)　健康日本21と健やか親子21	講義	非常勤講師 ②丹羽由香里	

		(2)　少子化社会対策大綱と次世代育成支援対策推進法 (3)　市町村母子保健計画の推進			
6 7	地域母子保健活動の基盤	1 地域母子保健活動の基盤 (1)　関係機関との連携 (2)　地域母子保健ニーズの把握 (3)　地域母子保健ニーズの施策化 (4)　地域における合意形成 (5)　事業計画の評価・修正・変更案の作成 2　母子保健活動を展開する場と特徴 (1)　母子健康センター・市町村保健センター・保健所	講義	非常勤講師 ③目加田志帆	
8	母子保健活動の実際	1　女性のライフサイクルへの支援 (1)　幼児期・学童期 (2)　思春期 (3)　成熟期 (4)　更年期 ①　身体的特徴 ②　心理・社会的特徴 (5) 老年期 ① 老年期の特徴 ② 健康生活への援助	講義	専任教員 ①三輪晃子	
9	母子保健活動の実際	1　母子保健活動を展開する場と特徴 (1)　助産所 (2)　病院・診療所 (3)　産後ケア施設 (4)　母子健康センター・市町村保健センター・保健所	講義	専任教員 ①三輪晃子	
10 11	地域母子保健活動の展開	1　妊婦訪問指導の理論と実際 (1)　妊婦訪問の現状 (2)　母子保健法に基づく妊産婦訪問 (3)　児童福祉法に基づく養育支援訪問事業 (4)　妊婦訪問指導の実際 (5)　事例から学ぶ妊婦訪問指導 2　新生児訪問指導の理論と実際 (1)　新生児訪問が実施されるまでの手順 (2)　新生児訪問の目的と対象 (3)　新生児訪問の留意点 (4)　新生児の生活環境の観察点 (5)　新生児のおもな観察点 (6)　新生児訪問の実際 3　褥婦訪問指導の理論と実際 (1)　褥婦訪問の目的と対象 (2)　産褥期の生活指導の目安 (3)　母乳栄養の確立 (4)　産後の精神衛生	講義	専任教員 ①三輪晃子	

		(5)　家族計画 (6)　産褥訪問の実際			
12	地域母子保健活動の展開	1　地域組織活動 (1)　地域組織活動の必要性と目的 (2)　地域組織活動の実際と助産師の役割 (3)　地域組織活動の実践例 2　地域子育て支援活動 (1)　子育て家庭の現状 (2)　地域子育て支援の意義と役割 (3)　わが国の子ども・家庭支援への期待と展望 3　地域相談活動 (1)　助産師による無料電話相談 (2)　行政が行う不妊専門相談や女性の健康相談 (3)　百貨店やスーパーでの無料対面相談 4　保健指導・健康教育を主体とする助産所における助産業務管理の実際 (1)　地域における助産師とその活動の特徴 ①　妊産褥婦・新生児へのケア ②　ウィメンズヘルスケア (2)　地域と病院・行政との連携 ①　妊婦・新生児訪問指導 ②　子ども虐待防止	講義	非常勤講師 ④山本淳子	
13 14	国際母子保健	1　諸外国の母子保健活動 (1)　母子保健の現状と課題 (2)　母子保健施策の現状 (3)　開発途上国における母子の問題と母子保健活動の実際 2　海外在住日本人の母子保健 (1)　海外在住日本人妊産褥婦に求められる助産ケア (2)　海外で出産する日本人女性 (3)　妊娠した海外在住日本人女性が直面する問題とその対策 (4)　海外で生まれた乳児の健康にかかわる問題とその対策 3　在日外国人の母子保健 (1)　在日外国人母子の現状と課題 (2)　在日外国人母子が利用できる母子保健制度 (3)　在日外国人母子への助産ケア (4)　外国人母子への情報提供 (5)　地域における他職種との連携	講義	非常勤講師 ⑤藤垣恵	
15	まとめ（1時間）		講義	専任教員 ①三輪晃子	
	試験（1時間）	筆記試験		専任教員 ①三輪晃子	

評価方法 筆記試験 100 点 （専任教員①～③、8~11、15　非常勤講師②4～5　非常勤講師③6～7　非常勤講師④12　非常勤講師⑤13~14）	
教科書・参考図書 助産学講座９ 助産師基礎教育テキスト３ 母子保健マニュアル 看護六法 母子保健の主なる統計 国民衛生の動向	
☆担当教員の実務経験	①助産師として医療機関に勤務した経験を生かした授業展開をする。 ②保健師として保健医療機関に勤務している経験を生かした授業展開をする。 ③④助産師として助産所に勤務している経験を生かした授業展開をする。 ⑤助産師として医療機関に勤務している経験を生かした授業展開をする。